ブカレスト市の車両通行規制及び環境対策(立入り禁止区域、「酸素税」)について 令和元年 12 月

在ルーマニア日本大使館

ブカレスト市議会は、10月24日に、ブカレスト市内の車両通行規制及び環境対策として、明2020年1月1日以降、以下の措置を導入することとなりました。自動車を所有、運転等されている方は、各自関連の自動車登録証により(以下6.御参照)、所有等される車両が対象となるか否かを確認され、これに沿った所要の対応をとられますよう、お願いします。

(その後12月9日にフィレア・ブカレスト市長は、住民への周知期間が必要として、この措置の適用開始を3月に延期する旨発表しました。しかし、この発表の法律的な効果は、明らかではありませんので、御注意下さい。今後さらに進展のあります場合には、その段階で当館からもお伝えします。)

#### 1. 2020年1月1日以降

国の祝日を除く月曜から金曜までの7:00-22:00の間,5トン以下の車両の通行は,以下の通り規制される。

(1) 電気自動車又はハイブリッド車で「ユーロ5」及び「ユーロ6」に該当する排気ガスレベルの車両(2009年以降の欧州新車排ガス規制に適合するもの。詳細下記6)

規制の導入なし。

(2) 「ユーロ3」の車両(2000年の欧州新車排ガス規制に適合するもの)

「酸素税」(下記7)を支払うことにより、「大気対策エリア」(下記5)を通行できる。

(3) 「ノンユーロ」、「ユーロ1」又は「ユーロ2」の車両(1996年以前の車両) 大気対策エリア内の通行は禁止。

ブカレストのその他の地域では、酸素税を支払うことにより通行できる。

#### 2. 2021年1月1日以降

5 トン以下の「ユーロ4」の車両は、大気対策エリアを含むブカレスト市全域について、酸素税を支払うことで通行できる。

酸素税の適用は、以下の車両を除く。

- a) 電気自動車及びハイブリッド車
- b) 二輪又は三輪車
- c) 身障者用の車両
- d) ラジオ, TV の中継車
- e) 以下の機関の車両:

内務省,国防省,ルーマニア情報庁(SRI),ルーマニア警護局(SPP),ルーマニア対外情報庁(SIE),特別通信庁(STS),法務省,国税庁,検察局、その他公用の緊急車両、

ルーマニア赤十字

ブカレスト交通局 (STB)

- f) 公道での介入に使用されるもの
- g) 登録証に記載のある歴史的な車両
- h) 国際約束に基づいて例外とされるもの
- i) 「ユーロ3」のカテゴリーでLNG, CNG, LPGを燃料とするもの

### 3. 2022年1月1日以降

「ノンユーロ」、「ユーロ1」、「ユーロ2」のカテゴリーの車両のブカレスト市へのアクセスが、禁止される。

4. 2024年1月1日以降

「ユーロ3」のカテゴリーの車両のブカレスト市へのアクセスが、禁止される。

5.「大気対策エリア」(Action Zone of Air Quality (AZAQ/ ZACA )

「大気対策エリア」が、以下の内側に設定される(下記図1)。

ヴィクトリア広場(Victoriei Square)

- ヤンク・デ・フネドアラ通り (Iancu de Hunedoara Blvd)

- –シュテファン・チェル・マーレ通り (Stefan cel Mare Av)
- -ポローナ通り (Polona St)
- -ミハイ・エミネスク通り (Mihai Eminescu St.)
- トライアン通り (Traian St.)
- ネルバ・トライアン通り (Nerva Traian Blvd.)
- -ギョルゲ・シンカイ通り (Gheorghe Sincai Blvd.)
- ラナリエイ通り (Lanariei St.)
- シェルバン・ボーダ通り (Serban Voda Av.)
- -マラセシュティ通り (Marasesti Blvd.)
- ミトロポリット・ニフトン通り (Mitropolit Nifon St.)
- リベルターツィ通り (Libertatii Blvd.)
- 13セプテンブリエ通り (13 September Av.)
- -パンドゥーリ通り (Panduri Av.)
- -コトロチェニ通り (Cotroceni Av.)
- スプライウル・インデペンデンツェイ (Splaiul Independentei)
- -シュティルベイ・ヴォーダ通り (Stirbei Voda St.)
- -ベルゼイ通り (Berzei St.)
- ブゼシュティ通り(Buzesti St.)
- -ヴィクトリア広場 (Victoriei Square)

図 1.



### 6. 欧州の排気ガス規制 とカテゴリー

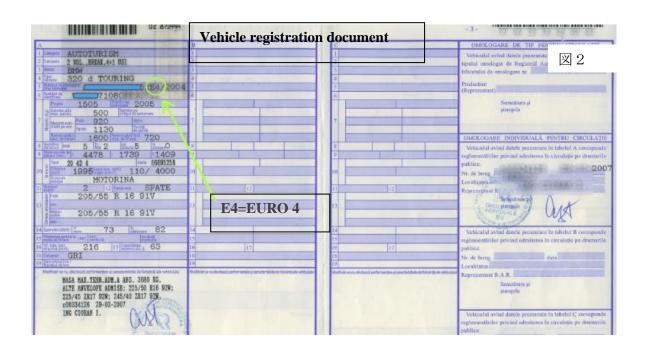
欧州の排気ガス規制は、EU及びEEAの諸国で販売が認められる新車について許容される排ガスを定めてきた。この規制は年々厳しくなっており、各時点で発出された EU 指令に基づき、排ガスのカテゴリーが定義されている。

以下が排ガス規制の概要であり、導入年と規制対象を示す。

- ・「ユーロ 1」(1992): 乗用車, 乗用スペースのあるトラック。
- ・「ユーロ 2」 (1996): 乗用車, 二輪車 (バイク)
- ・「ユーロ 3」 (2000): すべての自動車と二輪車 (バイク)
- ・「ユーロ4」(2005): すべての自動車
- ・「ユーロ5」(2009):軽車両と商用車

・「ユーロ 6」 (2014):軽車両と商用車

自己の車両がどのカテゴリーの排ガス規制に従うものであるかについては、当該車両の自動車登録証で確認できる。 自動車登録証には自動車の登録番号が記載されており、登録番号 (field no. 5)の最後の文字と数字が排ガス規制の準拠を示している ( $\boxtimes$  2)。



## 7. 酸素税の額と罰金

# (1) 電子的酸素税チケット(金額)

排ガス規制の カテゴリー	金額			
	電子的酸素税チケット			
	1 日	1 カ月	6 カ月	1年
ノンユーロ	15 レイ	300 レイ	1,100 レイ	1,900 レイ
ユーロ 1	15 レイ	250 レイ	1,000 レイ	1,700 レイ
ユーロ 2	15 レイ	200 レイ	900 レイ	1,500 レイ
ユーロ 3	5 レイ	100 レイ	450 レイ	700 レイ
ユーロ4	5レイ	80 レイ	350 レイ	500 レイ

## (2) 電子チケットの購入方法

既存の道路税 "Rovinieta" 同様 の広範な支払いシステムを構築中。

電話のショート・メッセージ (SMS),電話のアプリ (Traffic Alert Bucuresti),ブカレスト市のインターネット・ホームページ及びガソリンスタンドで支払い可能とする予定 (警察官が車のナンバーを検索すると、当該車両の所有者の支払いの有無がわかる仕組みとなっている)。

# (3) 罰金

規則に反した場合、車両の所有者は1,500~2,000 レイの罰金を課される。

以上